



自分を越えた眼を Look Beyond Yourself

Raja

ラジェンドラ・K. サブー
1991~1992年度 R I 会長

1992. 5. 1 (金) 第219回例会

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング「手に手つないで」
4. 「四つのテスト」唱和
5. 食 事
6. 会長の時間
7. 幹事報告
8. 各委員会報告
9. 5月セレモニー (誕生日・結婚記念日祝)
10. 卓 話
11. 点 鐘

第218回例会記録

(1992. 4. 24)

会長の時間 演 田 松太郎

皆さん今日は、今日は第218回例会です。
 “花に嵐”とは4月の代名詞でもあります。一夜にして「花落ちること知ぬる多少ぞ」とでも申しましょうか、百花撩乱と咲き乱れました桜も、一夜にして早や葉桜と変りましたが、1日1日増すことに新緑の滴る桜となって参りました。さて、今日は少し趣を変えまして、「成功だけがすべてではない、失敗もまた人生には貴い体験である」というテーマで話してみます。

人は誰しも、自分が今しようとしていることが思いどおりに行くようにと、常に願っているものです。うまくいくことで満足感を味わい、幸福感に浸りたいためなのですが、一方では、笑われたり、恥をかきたくないといった自分を

守る気持も心の片隅に動いているからです。

このように、人が成功をひたすら望み、失敗を避けて通ろうとするのは、当然のことかも知れません。しかし、人生は、成功することよりも、むしろ失敗の方が多いものです。そうだとすると、この多くの失敗の経験を生かして、それを成功に転じさせていくことが大事なのではないでしょうか。自分の性格的な欠点や、物事を行う場合の粘りや情熱の不足、あるいは他人に対する配慮の乏しさ、などといったものは、失敗した時にこそはっきり思い知らされるものです。失敗を貴重な体験として、そこから必ず何かを学ぼうとする姿勢がさらに貴い体験の機会を得るため必要なことは、いうまでもないことであると思います。

本日は、「成功だけがすべてではございませんよ、失敗もまた人生上貴い体験になるのですよ」ということにつきまして、所感の一端を申し上げます次第です。

次は、ロータリー財団75秒、第11週といたしまして、「ロータリアンがポリオ・プラス補助金1ドルの価値を高めるには」と題してのスピーチです。

ポリオ・プラス補助金の一つの国に授与されると、これまでその大半は予防接種用ワクチンに使われています。しかし、いくつかの補助金の一部は財政管理委員会の指定の下に、推進、一般の人の意識向上、ワクチン輸送の支援などの、承認済みの計画に使われています。地元の

ロータリアンは、補助金が大いに役立ったと確信しています。

グアテマラの例を見ましょう。グアテマラにはポリオ・プラス補助金が米貨1,897,300ドル授与されました。グアテマラの14のクラブは、広告・Tシャツ・ポスター・バナーの購入に、補助金のうちから米貨56,700ドルを使いました。どれも、母親たちに、いつ、どこえ、なぜ子供たちを予防接種に連れていくかを知らせるためのものです。しかし、記録によると、ロータリアンによる実際の活動や寄贈物資は、実際には米貨22万ドルの価値があります。

言いかえると、1ドル費やして、3ドル80セントの価値をもたらしたわけです。ロータリアンたちがしたのは、地域の援助を求めることでした。ロータリアンたちは、地元のコンテナ会社に、ワクチンの輸送に必要なプラスチック製の箱を寄贈するようお願いしました。

別の会社には、会社所有の飛行機の使用をお願いしました。ヘルス・ワーカーが僻地の山岳地帯の子供たちに、ワクチンを輸送するようにするためです。同様にして、他の国でも、ポリオ・プラス補助金の価値を数倍に高めることに成功しました。つまり、ポリオ・ワクチンがより多くの子供に、より能率的に届いたということです。世界からポリオが無くなる日に向けて私達は急速に前進しているのです。

幹事報告 委員長代理 田村 勝二

1. 例会変更通知

- ・ 都城北RC 4月28日 12:30～
はざま野々美谷町 職場訪問
- ・ 宮崎北RC 4月29日は休会(祝日)
- ・ 宮崎南RC 5月4日は休会(振替休日)
- ・ 宮崎RC 5月5日は休会(祝日)

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会 員 数 18名
欠 席 者 数 2名
H C 出 席 者 数 16名

出 席 率 88.89%
欠 席 者 名 井下・岩切(各)

ビ ジ タ ー

西都RC 尾崎 公男君

親睦委員会より 齊藤 敦馬

一昨日の4月22日、宮崎市内5クラブと佐土原RCとの合同親善ゴルフ・コンペが行われましたので、その結果を報告いたします。

参加者数は34名で、そのうち当クラブからは、池田(仁)・鈴木・藤堂・齊藤君の4名が参加しました。日頃練習をされておられると思いますが、当日の成績はあまり芳しくありませんでした。一番期待しておりました池田君も、前半どうもうまくいかず、後半になって調子を上げましたが、良い成績ではありませんでした。

親睦ということが第一でしたので、和気藹々のうちにプレーをしました。池田君は結局10位でしたが、4名中では一番良かったわけです。しかし、4名参加して3名が何等かの賞をもらったことは上出来であったと思います。

クラブ対抗では、1位が宮崎北クラブで、佐土原クラブは5位でした。個人賞は、1～2位とも同じく宮崎北クラブでした。

今回は、皆さんにいろいろ都合がありまして、4名しか参加できませんでしたが、毎年この宮崎市郡ゴルフ・コンペは開催されますので、次回からは多数の方が参加していただき、是非とも上位入賞をめざして頑張っていきたいと思えます。

当日の成績は次のようでした。

氏名	OUT	IN	TOT	HD	NET
池田	42	48	90	13	77
藤堂	56	50	106	30	76
齊藤	50	49	99	18	81
鈴木	66	69	135	36	99

※今回も卓話掲載ができませんでしたが、次週報に、岩切・岡本・田村君の卓話の特集したいと思えますので、ご了承をお願いいたします。